

平成 2 2 年 度

# 財政援助団体監査報告書

社団法人

小金井市シルバー人材センター

小金井市監査委員

(写)

小 監 発 第 5 9 号

平成 2 3 年 3 月 2 9 日

小 金 井 市 議 会 議 長 宮 崎 晴 光 様

小 金 井 市 長 稲 葉 孝 彦 様

小金井市監査委員 重 永 邦 敏

同 露 木 肇 子

同 篠 原 ひろし

平成 2 2 年度財政援助団体監査の結果について（報告）

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定により、平成 2 2 年度財政援助団体の監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果を別紙「財政援助団体監査結果報告書」のとおり報告します。

なお、この監査の結果に基づき、又はこの監査の結果を参考として措置を講じたときは、その旨を同条第 1 2 項の規定により通知願います。

# 財政援助団体監査結果報告書

## 第1 監査の概要

### 1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定による監査

### 2 監査の対象

財政援助団体	主管部課
(社) 小金井市シルバー人材センター	介護福祉課 ごみ対策課

### 3 監査の範囲

平成22年度の小金井市補助金等の支出に係るものを中心とし、必要に応じてその前後とした。

### 4 監査の方法

監査に当たっては、次に掲げる事項を主眼とし、書類審査及び関係職員からの説明聴取その他必要と認める方法により、本監査を実施した。

#### (1) 主管課

- ア 補助金等の決定は法令等に適合しているか。
- イ 補助金等の目的は明確か。また、公益上の必要性は十分か。
- ウ 補助金等の条件その他補助に関する指令等の内容は明確か。
- エ 補助金等の額の算定、交付方法、交付時期、交付手続等は適正か。  
また、交付条件等の変更に際しての手続等も適正か。
- オ 補助金等の効果及び履行の確認は、実績報告等によりなされているか。
- カ 補助金等交付団体への指導監督は適切に行われているか。

(2) 財政援助団体

- ア 事業計画書、予算書及び決算諸表等と主管課へ提出した補助金等の交付申請書、実績報告書等は符合するか。
- イ 補助金等交付申請書の提出及び補助金等の請求、受領は適時に行われているか。
- ウ 事業は、計画並びに交付条件に従って実施され、十分効果が上げられているか。また、補助金等が補助対象事業以外に流用されていないか。
- エ 補助金を理由なく繰り越していないか。
- オ 出納関係帳票の整理、記帳は適正か。また、受領書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- カ 補助金等に係る収支の会計経理は適切か。
- キ 会計処理上の責任体制は確立されているか。
- ク 精算報告は適正に行われているか。また、精算に伴う返還金の返還時期等は適切か。

5 監査期間

平成22年12月1日から平成23年2月10日

<実施年月日等>

実施年月日	時間	監査の対象	場所
平成23年 2月10日(木)	10:00~14:20	シルバー人材センター	現地
	14:45~15:15	介護福祉課	監査委員室
	15:15~15:45	ごみ対策課	監査委員室

## 第2 監査の結果

### 1 概 評

関係書類の審査、対象団体及び担当課からの説明聴取等により監査を実施した結果、補助事業に係る出納その他の事務についておおむね適正に処理されていると認められた。

なお、改善又は検討を要する事項について、以下に述べる。

### 2 検討要望事項等

#### (1) シルバー人材センター事業費補助金の対象経費について

小金井市シルバー人材センター事業費補助金交付要綱によると、管理運営費の補助対象は、「東京都シルバー人材センター事業補助金交付要綱に準じ市長が定める額とする。」となっている。しかしながら、都の交付要綱の管理運営費補助では対象としていない互助会費を人件費に含めたり、旅費交通費については、都で「関係行政機関、関係団体等との連絡・会議等出席のための職員の旅費交通費」と定めているにもかかわらず、正・副会長や理事会・委員会・地区委員等の費用弁償を対象に補助金を申請し、交付を受けている。

市は交付した補助金の一部（都の補助限度額2,499万円の半額の1,249万5,000円）を都から受けており、原則的には都の要綱に準じて本補助金を交付している。よって、補助対象経費についてそごが生じないよう、都の要綱を基に補助対象経費を明記するなど、要綱を整備するよう求める。

#### (2) シルバー人材センターの決算について

平成21年度のシルバー人材センター一般会計収支計算書によると、収入が5億5,000万2,014円であるのに対し、支出が5億5,368万3,507円で368万1,493円の赤字になっており、平成20年度にも同様に561万円を超える赤字が生じている。

平成21年度について見ると、553万8,134円の旅費交通費が支出されているが、この旅費交通費には会長・副会長が業務処理を行ったり、役員や委員が理事会や事業部会、各種委員会に出席するたびに2,000円の費用弁償を受けているものも含まれている。この費用弁償分が補助対象経費として申請されていることの問題点については先に述べたとおりだが、本経

費が事業支出の中で多額な金額となっていることが赤字の一因ともいえる。

一方、平成21年度における市のシルバー人材センターへの委託事業の契約額は総額2億4,618万2,621円であり、民間から受注した事業も含めると4億7,307万2,236円の受託事業収入がある。このうち、会員への配分金等を除いた2,979万8,251円の事務費収入がシルバー人材センターの運営費に充てられているほか、国、市の補助金で人件費が全て補助されている。

このようななかで、平成20年度に約561万円、平成21年度に約368万円の赤字を生じさせていることは、支出の仕方を見直すべき時期に来ていることを示唆していると考える。

今後、早期のうちに、その支出の在り方について再考するよう強く要望する。

### (3) リサイクル事業補助金への事務費の上乗せについて

リサイクル事業は、平成4年に締結された市との協定により、シルバー人材センターの事業として放置自転車や不用となった家具などの再生・販売を行うという事業である。

事業に係る費用は原則として、再生品の売上金を充てることとし、これを超えて要する経費について市が補助金を交付している。この経費のなかには、職員人件費、作業員配分金、事業用材料費、燃料費、修繕費などがあるが、これらに加えて事務費として事業収入の6%が上乗せされて補助申請されている。

シルバー人材センターの事務費規程によると、仕事の発注者から賛助金として受注額のおおむね5%から10%の範囲内で徴収すると定められている。協定によるとはいえ、市の発注ではなくシルバー人材センターの独自事業として行われている以上、事務費の上乗せは規程にそぐわないと考える。

よって、本補助金の補助内容を再考するとともに、協定の見直しや要綱等の制定により補助内容を明記するよう要望する。

また、売上収入の減少が、市の補助金支出の増大につながっている。リサイクル事業所の場所が駅からやや遠いことなども売上収入減の一因と考えるが、PRの強化等により売上収入増を図るよう努力されたい。

# 社団法人 小金井市シルバー人材センター

## 1 団体の概要

社団法人小金井市シルバー人材センターの目的及び組織等は、次のとおりである。

### (1) 目的

一般雇用になじまないが働く意欲を持っている健康な高齢者のために、地域社会と連携を保ちながら、その知識、経験及び希望に沿った就業機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

### (2) 事業内容

- ア 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供
- イ 高齢者の就業に関する調査研究
- ウ 高齢者の就業に関する相談
- エ 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者に対して、その希望と能力に応じた就業機会の開拓及び提供（高齢者に対する就業保障又は収入保障のための事業を除く。）
- オ 高齢者に対する簡易な仕事に関する知識、技能の付与を目的とした講習等の実施
- カ その他センターの目的を達成するために必要な事業

### (3) 事業開始

昭和51年10月21日（発足当初は、小金井市高齢者事業団）

### (4) 組織（平成23年1月現在）

役員として、会長1名、副会長1名、常務理事1名、理事17名、監事2名、参与1名が置かれている。職員は、センター本部には、事務局長（常務理事と兼務）1名、常勤職員5名、嘱託職員2名、また、リサイクル事業所には嘱託職員の所長1名及び臨時職員1名が従事している。なお、リサイクル事業所従事会員は15～20名程度であり、ローテーション就業により、1日10～13名程度の人員配置を行っている。

(5) 受託事業収入（平成21年度）

4億7,307万2,236円。

このうち、小金井市からの受託は、2億4,618万2,621円である。

2 団体への補助

(1) 小金井市シルバー人材センター事業費補助金（福祉保健部介護福祉課所管）

市は、小金井市シルバー人材センター事業費補助金交付要綱に基づき、平成21年度に4,371万1,875円の補助金を交付している。平成22年度の予算額は、4,187万円である。

(2) リサイクル事業補助金（環境部ごみ対策課所管）

市は、小金井市補助金等交付規則に基づき、平成21年度に521万7,258円の補助金を交付している。平成22年度予算額は、647万円である。